

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	50,941,738	38,110,947	12,830,791
		障害福祉サービス等事業収益	709,751,914	710,134,870	-382,956
		生産活動収益	670,655	814,798	-144,143
		その他の収益	8,230	8,326	-96
		経常経費寄附金収益	30,000	80,000	-50,000
	サービス活動収益計(1)		761,402,537	749,148,941	12,253,596
	費用	人件費	471,188,967	463,607,756	7,581,211
		事業費	86,481,375	82,104,709	4,376,666
		事務費	80,251,060	73,643,600	6,607,460
		就労支援事業費用	55,250,057	38,436,276	16,813,781
減価償却費		49,915,555	53,311,577	-3,396,022	
サービス活動費用計(2)		728,605,068	695,570,880	33,034,188	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		32,797,469	53,578,061	-20,780,592	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	48,180	96,360	-48,180
		受取利息配当金収益	3,257	4,289	-1,032
		その他のサービス活動外収益	16,578,889	13,744,995	2,833,894
	サービス活動外収益計(4)		16,630,326	13,845,644	2,784,682
	費用	支払利息	64,240	128,480	-64,240
その他のサービス活動外費用		13,115,467	10,691,101	2,424,366	
サービス活動外費用計(5)		13,179,707	10,819,581	2,360,126	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		3,450,619	3,026,063	424,556	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		36,248,088	56,604,124	-20,356,036	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	4,380,000	10,969,000	-6,589,000
		固定資産売却益	21,334		21,334
		拠点区分間固定資産移管収益	4,571,900		4,571,900
		その他の特別収益	540,000	259,983	280,017
	特別収益計(8)		9,513,234	11,228,983	-1,715,749
	費用	固定資産売却損・処分損	2,127,354	15,980	2,111,374
国庫補助金等特別積立金取崩額(除)		-586,968		-586,968	
特別費用計(9)		10,800,726	8,409,290	2,391,436	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		-1,287,492	2,819,693	-4,107,185	
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		34,960,596	59,423,817	-24,463,221	
法人税、住民税及び事業税(12)		70,000	70,000		
法人税等調整額(13)					
当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)		34,890,596	59,353,817	-24,463,221	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(15)		810,043,573	750,689,756	59,353,817
	当期末繰越活動増減差額(16)=(14)+(15)		844,934,169	810,043,573	34,890,596
	基本金取崩額(17)				
	その他の積立金取崩額(18)				
	その他の積立金積立額(19)				
次期繰越活動増減差額(20)=(16)+(17)+(18)-(19)		844,934,169	810,043,573	34,890,596	